

SEK抗ウイルス加工マークを取得。清潔な寝装品を提供します。

SEK 抗ウイルス加工 マーク



抗ウイルス加工

(繊維上の特定のウイルスの数を減少させます。)

認証番号 UK13A15

一般社団法人 繊維評価技術協議会
 商名: 無機系(金銀塩)
 HARADA

注意

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- 抗ウイルス性試験は、ウイルス株: ATCC VR-1679(エンペローラ)を25℃で2時間放置して実施しています。
- 抗ウイルス加工は、ウイルスの働きを抑制するものではありません。

抗ウイルス力とは

抗ウイルス加工とは繊維上の特定のウイルスの数を減少させる加工です。最近、各種のウイルス被害が社会問題化しています。多くの繊維メーカーからも抗ウイルス加工繊維製品が販売されていますが、その抗ウイルス性試験方法が各社異なり、その効果が不明確なため、統一規格が求められており、一般社団法人繊維評価技術協議会が中心となり国際標準化を開始し2014年にISO18184(繊維製品の抗ウイルス性試験方法)が国際基準として発行されました。また、日本では一般社団法人繊維評価技術協議会が2015年4月から、SEK抗ウイルス加工マークの認証を開始しました。ウイルスガードは平成28年8月に認証基準をクリアして抗ウイルス加工マークを取得しました。

抗ウイルス性の評価基準

一般社団法人繊維評価技術協議会の評価基準では、「生地にウイルスを損取して25℃2時間放置したうえで、抗ウイルス活性値が3.0以上あれば、ウイルスの数が千分の1以下に減少する」とされています。(繊維製品認証基準) ISO 18184 準拠

ウイルス	区分	接種直後	感染価対数値	抗ウイルス活性価値(MV)VB-VC	参考値LgVA-VC
1	綿標準布	2hr反応後	Lg(VA)6.61		
	原布	2hr反応後	Lg(VB)6.29		
	10回処理後	2hr反応後	Lg(VC)2.61	3.7	4.0
		2hr反応後	Lg(VC)2.40	3.9	4.2

ウイルスガードは、2時間後3.7 10回洗濯後3.9という数値をあげています。この数値は抗ウイルス効果が十分な効果があるとされています。

SEK 制菌加工 マーク



制菌加工

(繊維上の細菌の増殖を抑制します。)

認証番号 006SB98

一般社団法人 繊維評価技術協議会
 商名: 有機系(ヒリオン)
 TORAY



制菌加工

(繊維上の細菌の増殖を抑制します。)

認証番号 117SA15

一般社団法人 繊維評価技術協議会
 商名: 有機系(ヒリオン)
 KOTOWAZA®



制菌加工

(繊維上の細菌の増殖を抑制します。)

認証番号 009SA98

一般社団法人 繊維評価技術協議会
 商名: 有機系(ヒリオン)
 BIO GUARD

制菌加工とは

繊維上の細菌の増殖を抑制する加工のことで、当社は特定用途の生地で製品化しています。抗菌防臭加工が臭いに着目した加工であるのに対し、制菌加工は繊維上の皮膚常在菌や有害細菌を特定して、それらが増えないように抑制することを目的とした加工です。SEK制菌加工マーク(赤/特定用途)は黄色グッドウ球菌と肺炎かん菌とMRSA(メチシリン耐性黄色グッドウ球菌)を必須菌としています。SEK制菌加工マーク(赤/特定用途)はこれらの菌に対して効果があります。この特定用途のSEK制菌加工マーク(赤/特定用途)は医療機関・介護施設などで使われることを目的に作られています。